

はじめに

心晴れたときは「人生夢浪漫」、失意の時は「乗り越えられない試練はない」——これは、私の生きる指針です。

この指針を信じて、これまでの人生を、何時もいつも、多くの周りの人に助けられて生きてきました。

周りの人の第一は、友人や団体、仕事の関係者です。税理士・行政書士を本業にしながら、若い時から、青年会議所やロータリークラブに入っていたこと、子どもの成長に合わせてPTA活動をしたこと、市町の公職、農協の仕事などを引き受けたことに関与先の皆さまをはじめ、多くの方のご理解とご支援をいただきました。

次々とこれらの団体等の長をさせていただいたのも、皆さまより推薦をさせていただいたからできたことであり、何回も好きな旅行ができたのも多くの方がお誘いくださったからであります。

周りの人々の第二は、私のことを温かく見守ってくれた父や、厳しく育ててくれた母を始め、

私の家族です。

私は小さいときに小児麻痺（ポリオ）に罹りましたが、自分が身体障害者であることを意識することもなく、不自由ではありましたが、不幸ではなく、何時もいつも周りの「よき理解者」に助けられて、幸せな人生を歩んできました。

六十五歳を過ぎてからひどい腰痛に悩まされ、六十七歳の誕生日を脊椎炎の治療のためベッドの上で迎え七十歳を目前にして、初期の前立腺がんが見つかり放射線治療を受けましたが、その後すっかり元気になりました。

古稀になったのを機会に、今までに、あちこちに書きためた文章を整理して『人生夢浪漫―ある税理士の履歴書』として、神戸新聞総合出版センターから出版することにいたしました。何年間にわたり書いた自分の文章を整理して、最近の所感などを書き込みました。日ごろから、何かとご交誼を賜わっています皆さま方にご一読願えれば大変光栄に存じます。そして、願わくは、忌憚のないご意見、ご教示を賜りますようお願い申し上げます。

平成二十四年一月 古稀の記念に

西村 勝彦

人生夢浪漫

——ある税理士の履歴書

目次

はじめに

第一章 戦前のことなど

「あれをよこせ」と泣き叫ぶ姿を思い浮かべると今でも涙が出る

第二章 終戦後から小学校まで

すべてのことに勝つ必要はなく、大半のことに負けないよう努力にする

第三章 中学生のころ

強い身体は生涯の財産

第四章 高校生のころ

決して印象のよくない受験勉強であったが…

1

9

13

18

24

第五章 関西学院大学のころ

生涯で最高のよき時代

28

第六章 大阪暮らし

会計事務所勤務と経理学院講師

40

第七章 税理士事務所

税理士事務所開業と地域社会への提言

青年は夢とロマンを持って / 次代に対する責任を / 人間教育重点の高校に / バランス
くずさないで / 青年よ 闘志持て / 帰省中の青年に訴える / 過剰なる競争

47

第八章 青年会議所

小野青年会議所入会から卒業まで

これからの企業経営に想う / 経営の知識集約化でガッチリ儲けて安定経営 / 小野・
加東大ふるさとまつり考 / 十五周年を迎えます / 小野加東大キャンブ大会（目的と
ご案内） / 附：小野市・加東郡のなりたち / みんな集まれ！小野加東大キャンブ大会
（新聞報道） / 理事長年度の一年を振り返って / 青年会議所卒業の弁

70

第九章

行政相談委員

行政に関心を持つきっかけとなった行政懇談会

私憤・公憤

104

第十章

中学、高校PTA会長

子どもの成長とPTA活動

卒業式祝辞（附属中学校）／入学式祝辞（附属中学校）／選択への関与／いま、なぜ

大学を目指すのか／卒業式祝辞（小野高校）／入学式祝辞（小野高校）／「柳城」に

寄せて／藤江校長の退官に寄せて

110

第十一章

行政書士事務所

昭和から平成までの日本の社会と経済

峠の時代／続・峠の時代／かわりあいの社会／幸せの青い鳥物語―戦後日本経済

の成長軌道―／続・幸せの青い鳥物語―日本経済の現状と将来―／幸せの青い鳥物

語（完）―明るく前向きに生きる―／再び 幸せの青い鳥物語―私たちに青い鳥は必

要なのです―

131

第十二章 滝野町代表監査委員

選任されるまで

例月出納検査

定期監査・行政監査

公営企業の

監査

決算審査

その他の監査

153

第十三章 ローターリークラブ

私のロータリーライフと「会長の時間」

175

第十四章 農業協同組合・員外監事

J A 農協の監査に従事

「農協の解体的改革―米専門農協を設立、企業的農業者を育成せよ」を検討する

226

第十五章 加東市代表監査委員

住民監査請求と住民訴訟

監査講評

234

第十六章 夢浪漫紀行

アメリカという国 / オーストラリア旅行 / 西安・敦煌・タクラマカン / ロシア・サ
ンクトペテルブルク / ニューヨーク・ロチェスター・ナイアガラ / 満州国の遺産―
長春・ハルビンの旅 / スイス・フランス(アルザスワイン街道) / マルセイユ・リヨン・

240

パリ

終章 『人生夢浪漫—ある税理士の履歴書』に寄せて

山本廣一

おわりに

299

296